

申請者

団体名〇〇中学〇〇クラブ

住 所岡山市北区大供1－1－1

代表者氏名岡山 太郎

岡山市認定地域クラブ活動誓約書兼申請書

岡山市認定地域クラブ活動に申請するに当たり、次の事項を誓約の上、「岡山市認定地域クラブ活動の認定に関する要綱」第3条第1項の規定により申請します。

(誓約事項)

1 岡山市認定地域クラブ活動の認定要件を遵守し、本申請書及び添付書類に記載した内容に沿って活動を行います。

2 申請内容のうち認定に係る事項に変更(軽微な変更を除く。)が生じた場合は速やかに届け出ます。

3 岡山市からの指導助言等があった場合は、真摯に対応します。

本地域クラブの概要について

1 地域クラブの名称

〇〇中学〇〇クラブ

※できるだけ中学校区名がわかる名称に
(例)岡北ベースボールクラブなど

2 該当中学校区名(生徒の所属する中学校名)または隣接校名

岡山市立〇〇中学校

3 地域クラブ代表者

代表者氏名	岡山 太郎
住 所	岡山市北区大供1－1－1
連 絡 先	090－XXXX－XXXX

活動時間が複数ある場合は、
主な時間を記入ください。

4 活動種目及び主たる活動日、活動方針、活動内容、主たる活動場所

活動種目	陸上競技	活動日	該当に○印を。
		活動時間	休日(3h)土・日・ <u>土日いずれか</u> <u>am9:00～pm0:00</u> 平日(2h) 月 火 水 木 金 時～ 時 週合計 3 時間(週11時間以内)
活動方針	同世代の生徒だけでなく多世代が交流する場を通じて、生徒の豊かな人間形成及び活気あふれる地域づくりを目指す。		
活動内容	・基礎体力づくり、筋力トレーニング ・短距離、長距離種目の練習 ・その他生徒の希望に応じて幅跳び、高跳び、投擲種目の練習		
主たる活動場所	〇〇中学校グラウンド、岡山県総合グラウンド陸上競技場		

5 地域クラブ構成人数

参加生徒数	15名	役員数	2名	指導者数	3名
-------	-----	-----	----	------	----

6 参加費、保険料などの受益者負担

参加費	0円/月	保険料	800円/年	その他	0円/年
-----	------	-----	--------	-----	------

7 添付書類

- ・令和8年度 地域クラブ構成員 (別添1)
- ・令和8年度 地域クラブ参加者名簿 (別添2)
- ・令和8年度 地域クラブ活動計画書 (別添3)
- ・令和8年度 地域クラブ収支予算書 (別添4)
- ・岡山市認定地域クラブ活動認定要件確認書 (様式第2号)
- ・認定地域クラブ活動指導者登録申請書兼誓約書 (様式第3号)
- ・団体の規約または会則の写し (別添5)

・参加する生徒及びスタッフ等がスポーツ保険等に加入したことを証明する書類の写し(別添6)

※登録指導者の保険は市で一括加入

「役員」はクラブ規約（各クラブで準備が必要）における役員です。
「指導者」と兼ねる場合はそれぞれに人数を計上してください。

令和8年度 岡山市地域クラブ構成員名簿

地域クラブ名(〇〇中学□□クラブ)

1 地域クラブ代表者

代表者氏名	岡山 太郎
住所	岡山市北区大供1-1-1
連絡先	090-XXXX-XXXX

2 地域クラブ運営役員

氏名	役員 花子
住所	岡山市北区鹿田町1-1-1
連絡先	090-#####
役職	副代表(会計を兼ねる)

氏名	
住所	
連絡先	
役職	

氏名	
住所	
連絡先	
役職	

氏名	
住所	
連絡先	
役職	

氏名	
住所	
連絡先	
役職	

※地域クラブにおいて、役員関係者(指導者を除く)のみを記載してください。
役員と指導者を兼務する場合には、本名簿にも記載してください。
※記入欄が不足する場合は、記入欄の追加、別紙書式を作成し、提出していただいても構いません。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

令和8年度 岡山市地域クラブ参加者名簿

地域クラブ名(〇〇中学〇〇クラブ)

NO,1

No	氏名	生年月日	学年	所属校	No	氏名	生年月日	学年	所属校
1			1	〇〇中学校	16				
2			1	〇〇中学校	17				
3			1	〇〇中学校	18				
4			2	〇〇中学校	19				
5			2	〇〇中学校	20				
6			2	〇〇中学校	21				
7			2	〇〇中学校	22				
8			3	〇〇中学校	23				
9			3	〇〇中学校	24				
10			3	〇〇中学校	25				
11					26				
12					27				
13					28				
14					29				
15					30				

「別添 6 スポーツ保険等に加入したことを証明する書類の写し」
(申込書のコピーなど)と一致させてください。

※参加者に変更(加入・脱退)があった場合は、「氏名」、「学年」、「所属校」が分かるものを提出してください。

※記入欄が不足する場合は、記入欄の追加、別紙書式を作成し、提出していただいても構いません。

令和8年度 岡山市地域クラブ活動計画書

【地域クラブ名】

〇〇中学□□クラブ	「責任者」が別にいない場合は代表者が兼ねていただいて問題ありません。 「指導者」の人数は「岡山市認定地域クラブ活動誓約書兼申請書」の指導者人数と一致させてください。
-----------	---

1 責任者・指導者等

責任者	岡山 太郎
指導者	岡山 太郎 、 役員 花子 、 指導 実子
その他	—

2 活動予定内容

9:00～ 9:30	ウォーミングアップ、ストレッチ
9:30～ 9:50	全体で筋力トレーニング
9:50～10:00	休憩
10:00～11:00	各専門種目に分かれて練習
11:00～11:10	休憩
11:10～11:40	測定
11:40～11:50	クールダウン
11:50～ 0:00	片付け

3 主な活動日・場所・時間

(1)休養日

- ① 週2日以上 of 休養日 (平日1日以上、休日1日以上)を設けること
- ② 休養日に大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替えること
- ③ 学校の長期休業中の休養日の設定は、学期中に準じた扱いとすること

(2)活動時間

- ① 1日の活動時間は、平日は2時間以内、休日は原則として3時間以内、週11時間以内とすること
- ② 大会等 (練習試合を含む)は、上記の練習時間と別にされるが、生徒の健康・安全を第一に考えること
- ③ 地域や学校の実態 (定期試験前後等)を踏まえて活動時間は工夫すること

(3) 週間スケジュール

①活動を行わない曜日(休養日)には斜線を引くこと

②活動場所の調整等により急遽、活動計画に変更がある場合、再度活動計画書の提出は不要であるが、活動時間、休養日は上記の規定を遵守すること

活動日	開始時間	終了時間	活動時間	活動場所
月曜日			時間	
火曜日			時間	
水曜日			時間	
木曜日			時間	
金曜日			時間	
土曜日	am9:00	pm0:00	3時間	
日曜日			時間	

(4) 年間スケジュール(参加予定大会等)

4月	
5月	
6月	
7月	合同練習会
8月	
9月	
10月	△△競技大会
11月	
12月	
1月	
2月	☆☆マラソン大会
3月	

※大会だけでなく練習試合等、予定しているものを可能な限り記載してください。

令和 8 年度 収 支 予 算 書

【記入例】

(認定地域クラブ名 〇〇ベースボールクラブ)

クラブの規模に応じ、岡山市から活動費を補助します（上限あり）。

(収入の部))

項 目	予 算 額	備 考（内訳、算出根拠）
会 費	0円	
市補助金	153,000円	生徒数32人 スポーツ ※上限額
その他の収入	16,000円	500円×32人（臨時徴収）
計	169,000円	

あくまで「予定」で問題ありません。

クラブの規模に応じ、岡山市が謝金を支払います（上限あり）。

(支出の部)

項 目	予 算 額	補助対象経費	備 考（内訳、算出根拠）
指導者謝金	0円		
消耗品費	129,000円	129,000円	事務用品（用紙、筆記用具等） 5,000円 ボール 7,000円×12打＝ 84,000円 バット 20,000円×2本＝ 40,000円
保険料	25,600円	25,600円	生徒 800円×32人＝ 25,600円
その他の活動費	14,400円	0円	大会参加費 10,000円 予備費 4,400円
計	169,000円	154,600円	

◆補助対象経費	154,600円
◆補助上限額 生徒数32人スポーツ	153,000円
◆補助金交付申請額（概算払い）	153,000円

岡山市認定地域クラブ活動認定要件確認書

本確認書の内容を審査するため、必要に応じてヒアリングや現地確認、根拠資料の提出等が求められることがあります。

必ず、内容を理解、納得したうえでチェックしてください。

＜確認事項＞①～⑦の□に✓を記入し、署名欄へ

① 学校部活動が担った教育的意義を継承・発展させた活動であり、生徒が身近な地域で希望する活動に主体的に参加できる機会を確保することで、豊かで幅広い活動機会の保障に寄与するものであること

(1) 岡山市が目指す地域クラブ活動について

- ☒ 学校部活動の教育的意義を継承発展させた生徒の自主的主体的な参加による持続可能な活動であること
- ☒ 活動種目は原則として既存の部活動種目とする（※多様な体験やレクリエーション的な活動など新たな活動も可）
運動部（陸上、サッカー、軟式野球、ソフトテニス、バスケットボール、バレーボール、バドミントン、卓球、剣道、柔道）＋ハンドボール、男子ソフトボール
文化部（吹奏楽部、美術部、放送部等）
- ☒ 中体連主催の大会参加を基本とする。（文化部は中文連、中吹連、県吹連等主催のコンクール等とする）
- ☒ 国、市のガイドラインを遵守した活動であること

(2) 参加者

- ☒ 認定地域クラブ活動は岡山市立中学校・義務教育学校の中学生全生徒を対象とする
- ☒ 各地域クラブ員は原則、該当の中学校区の生徒が主体であること。
※広域から集めないこと。すべての生徒が身近な地域で活動できる地域クラブ活動であること。勝利至上の選抜チームではないこと。
ただし、所属校区に希望の種目のクラブ（部）がない場合は 近隣校区のクラブへ入会可。近隣校区にもなければエリア内（別紙案）のクラブへ入会も可とする。種目によっては、市全域の生徒が対象となる。（ハンドボール、ホッケー、多様な体験等）
- ☒ クラブ員の人数は5人以上、単独で中体連主催大会にチームまたは団体戦に出場可能な人数以上とする。

(3) 活動場所

- ☒ 活動場所は各学区の中学校の施設を基本とする。（※生徒にとって身近な地域の施設）
認定クラブには、中学校区内（またはエリア内）の市立中学校施設の優先的な利用を認める。（ただし、夜間開放事業の時間帯は除き、従来の部活動の時間帯のみ：平日17時～19時までと休日の8時半～19時まで）施設使用料は免除とする。
- ☒ 学校施設を利用する際は、「岡山市認定地域クラブ活動における市立中学校施設利用要項」のとおりとする。
なお、移行期においては、学校施設で学校部活動が行われていることが想定されるため、学校、学校施設管理者、施設の設置者、関係団体等で協議を行い、複数の団体が希望する場合は公平に利用することができるよう調整するなど、緊密に連携を図る。

② 適切な活動時間や休養日が設定されていること

- ☒ 生徒の心身の成長に配慮して健康に生活を送れるよう、週2日以上（平日1日以上、休日1日以上）の休養日を設定し、活動時間は、平日は1日2時間程度以内、休日は1日3時間程度以内とし、週当たりの活動時間は 11 時間程度の範囲内とすること。その上で、できるだけ短時間で合理的かつ効率的・効果的な活動となっていること。※1
- ☒ 年間の活動計画（活動日、休養日及び参加予定大会の日程等）や毎月の活動計画（活動日時・場所、休養日及び大会参加日等）を策定し、公表していること

※1地域展開過渡期には、部活動と地域クラブ活動が並立する場合があるが、その場合も活動時間は、生徒の心身の成長、健康に配慮して、併せて週11時間程度にすること。

③ 活動の維持・運営に必要な範囲で、可能な限り低廉な参加費等が設定されていること

- ☑国が示す参加費等の金額の目安を踏まえつつ、地域の実情や競技種目等の特性等に応じて、地域クラブ活動を持続的・安定的に運営していくために必要な範囲で、可能な限り低廉な参加費等が設定されていること
- ☑地域クラブ運営に係る経費は、原則、受益者負担となることから、加入説明等の際には参加者や保護者等に情報開示を行い、費用等への理解を得ること。

※ただし岡山市認定地域クラブには市からの支援(補助)を検討する。また経済的困窮家庭への援助等も別途検討

④ 適切な指導の実施体制が確保されていること

- ☑地域クラブ活動において指導や指導補助、見守り等を行う人材(以下「指導人材」という。)が、暴力・暴言・ハラスメント、いじめ、無視等の行為は、許されない行為であることを理解し、自らこうした行為を行わないとともに、参加生徒同士のこうした行為も許さないことを誓約すること
- ☑岡山市が定める研修を受講し、市(区町村)に登録された指導人材が活動に携わること
- ☑持続的・安定的な活動を確保するとともに、事故や暴力・暴言・ハラスメント等の不適切行為を防止する観点から、原則として、複数の指導人材が携わること

⑤ 適切な安全確保の体制が確保されていること

- ☑生徒の発達段階や健康の状態、気温や湿度、暑さ指数(WBGT)等の環境を考慮のうえ、適切な指導内容や活動時間、休息时间、水分補給の機会等を設定するとともに、活動場所の管理主体と連携した施設・設備・用具の点検等を行い、事故防止を徹底すること
- ☑事故が発生した場合の責任主体は、各地域クラブや大会主催者が責任を負うことになる。したがって、不測の事態に備え、事前に関係機関や保護者等関係者の連絡先を把握し、緊急時の連絡体制を整えるとともに、緊急時対応計画を策定し、救急対応を迅速に適切に行うこと。

※安全管理体制、緊急連絡体制の整備については、スポーツ庁「運動・スポーツ中の安全確保対策の評価・改善のためのガイドライン」を参照のこと。

※岡山市認定地域クラブの活動に従事している教職員等にも責任がある場合、当該教職員のサービスの取り扱いや処分の検討、損害賠償責任等の民事上の責任については、基本的に認定地域クラブとの関係において対応がなされるものである。地域クラブ活動は、学校の管理下にないため、公立学校共済組合の助成等や独立行政法人日本スポーツ振興センターの「災害共済金給付制度」は適用されない。）

特に移行期(地域クラブへの移行期、部活動と地域クラブが共存する場合)においては、学校部活動の顧問とも連携しながら活動するとともに、その活動が部活動なのか地域クラブ活動なのか、その区別を明確にし、活動中のトラブルや事故の対応を含む管理責任等も認識したうえで、適切な管理を行うことが必要となる。

- ☑参加者及び指導人材が、自身の怪我等を補償する保険や個人賠償責任保険に加入していること

※市に登録指導者の保険は市で一括加入する。

⑥ 適切な運営体制が確保されていること

- ☑次の内容を含む規約等を作成・公表していること。また、関係法令を遵守するとともに、規約等に基づき適切な運営が行われていること
 - ・団体の目的
 - ・役員(代表、副代表、会計、監事※1)の選任・解任に関すること
 - ・総会の運営など団体の意思決定に関すること

- ・会員の入退会、参加費等に関すること
- ・予算・決算の審議・承認に関すること

☒公正かつ適切な会計処理が行われ、透明性を確保するために関係者に対する情報開示が適切に行われていること

☒営利を主たる目的とせずに運営すること

☒大会・コンクールに参加する場合には、その運営に積極的に協力すること

※1 団体の持続的・安定的な運営を確保するとともに、適切なガバナンスを確保する観点から、原則として、代表、副代表、会計及び監事は、互いに兼ねることはできない。地域の実情等により役員を確保することが困難な場合等の例外的な場合にも、監事は、代表、副代表、会計を兼ねることはできない。

⑦ 学校等との連携が適切に行われていること

☒地域クラブの立ち上げは、該当の中学校区の中学校（部活動等）と連携し、学校との合意形成がとれたところから進めていくこと。

☒地域クラブ活動の活動方針や指導方針、スケジュール等※1を生徒の在籍する中学校等と共有すること

☒生徒の活動状況や活動実績等について、生徒の在籍する中学校等と必要な情報を共有するとともに、情報を適切に管理すること※2

☒岡山市が学校と連携して生徒・保護者等に対する情報提供等（小学校高学年時の体験会、中学校等入学時のオリエンテーション、アプリなどによる地域クラブ活動の実施状況等の情報提供等）を円滑に行うことができるよう、必要な協力を行うこと

☒活動場所として学校施設を活用する場合や希望する教職員による兼職兼業が行われる場合等には、その円滑な実施のため、岡山市や学校との必要な連絡調整を行うこと

※1 平日の学校部活動と休日の地域クラブ活動が併存している場合などには、平日と休日の活動の一貫指導の観点も含む。

※2 地域クラブ活動への入会時に、生徒の在籍する中学校等と必要な情報を共有することについて、生徒の保護者の同意を得ておくこと。

上記、要件を確認しました。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

岡山市長
大森雅夫 様

住所又は所在地
地域クラブ名
地域クラブ代表者 署名

岡山市北区大供 1－1－1
〇〇中学〇〇クラブ
〈代表者が直筆で署名してください〉

令和 8 年度 岡山市認定地域クラブ活動指導者登録申請書兼誓約書

申請日： 令和〇〇年〇〇月〇〇日

ふりがな	おかやま たろう		生 年 月 日	年齢	性別
氏 名	岡山 太郎		昭和48年12月6日	52 ※申請時	男
ふりがな	おかやましきたくだいく				
住 所	岡山市北区大供1丁目1-1				
連絡先	TEL : 090-XXXX-XXXX ※日中連絡が取れる番号を記載 E-mail : ハイフン「-」、アンダーバー「_」等正確に記入ください。※連絡書類等を添付送付するため必要				
勤務先	勤務先名称 岡山市役所 勤務先住所 岡山市北区大供1丁目2番3号				
勤務先からの承認	☒ 了済み ☐ これから確認する ☐ 事業主のため確認不用 ☐ その他()				
指導可能な競技等	陸上競技				
指導可能な競技等の活動歴、指導歴	活動団体 年数	中学～大学の部活動9年間			
	活動団体 年数				
保有資格・免許	保有している指導者資格や審判資格、教員免許等を記載 特にない場合は「なし」と記入してください。				
① 指導する地域クラブが決まっている場合は地域クラブ名を記入してください					
地域クラブ名 ○○中学□□クラブ					
② ①ではなく、指導する地域クラブが決まっていない場合、指導可能区域と指導可能時間を記入してください					
指導可能地域	☐ 市内全域 ☒ (□×○中学校) 地区 ☐ () 地域				
指導可能時間帯	☒ 土曜午前 ☐ 土曜午後 ☐ 日曜午前 ☐ 日曜午後 ☐ 祝日 ☐ 平日 (●●曜日の●時～●時) 午前9時～午後0時				
応募動機	運動や文化活動を通じた心身の成長や仲間づくりを地域全体で支援したい これまでの競技経験・指導経験を地域に還元したい				

※本申請書は、指導者1人につき1枚提出してください。

岡山市長

大森雅夫 様

誓 約 書

○私は、岡山市の方針、国のガイドライン、各競技団体・文化芸術団体等が策定する指針等を遵守し、参加者一人一人を大切に、指導を行います。

○私は、暴力・暴言・ハラスメント、虐待、いじめ、無視等の行為は、許されない行為であることを理解し、自らこうした行為を行わないとともに、参加生徒同士のこうした行為も許しません。

○私は、以下のいずれにも該当せず、将来においても該当することはありません。

●拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

●暴力団或いは暴力団員を始めとする反社会的勢力等である者、又は、これらの者と社会的に非難されるべき関係等を有している者

●過去に、暴力・暴言・ハラスメント等の行為や性犯罪歴等があるなど指導者として不適切な者

令和〇〇年〇〇月〇〇日

住 所 岡山市北区大供1丁目1—1

署 名 <本人が直筆で署名してください>